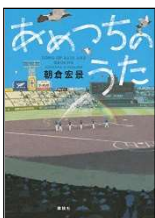


『52ヘルツのクジラたち』 町田そのこ//著

自分の人生を家族に搾取されてきた女性・貴瑚と、母に虐待され「ムシ」と呼ばれていた少年。孤独ゆえ愛を欲し、裏切られてきた彼らが出会う時、新たな魂の物語が生まれる。2021年本屋大賞受賞作。



(中央公論新社)



(講談社)

『あめつちのうた』 朝倉宏景//著

運動が苦手な雨宮大地は、家族への鬱屈を抱えながら、甲子園球場の整備を請け負う阪神園芸へと入社する。ところが、仕事は失敗続き。自分は本当に一人前のグラウンドキーパーになれるのだろうか？唯一無二のグラウンド整備お仕事小説。

『類』 朝井まかて//著

鷗外の子であることと幸福と不幸——。明治の文豪の家に生まれた宿命を背負い、時代の荒波に大きく揺さぶられながら、自らの生と格闘し続けた森類。その生涯が鮮やかによみがえる長編小説。



(集英社)

『犬がいた季節』 伊吹有喜//著

1988年夏の終わりのある日、高校に迷い込んだ1匹の白い子犬。「コーシロー」と名付けられ、以来、生徒とともに学校生活を送ってゆく…。コーシローが見つめ続けた18歳の逡巡や決意を、瑞々しく描く青春小説。



(双葉社)

『感染症、AI新時代を生き抜く 科学知識の身につけ方』 竹内薫//著

新型コロナウイルス感染症にどう対処し、アフターコロナの時代をどう生きるか。テレビや新聞、SNSに惑わされてはいけない。自ら適切に判断し、行動するために欠かせない科学リテラシーの身につけ方を伝授する。



(徳間書店)

『海洋プラスチックごみ問題の真実』 磯辺篤彦//著



(化学同人)

なぜ海のプラスチックは問題とされるのか。2007年から海洋ごみの研究を始めた著者が、海洋プラスチックの実態、マイクロプラスチックが生物に与える影響などを丁寧に解説。また海のプラごみ低減のために何ができるか、真摯な言葉で提言する。

『言論の不自由 香港、そしてグローバル民主主義にいま何が起っているのか』 ジョシュア・ウォン//著、ジェイソン・Y・ゴ//著、中里京子//訳

なぜぼくらは動いたのか、香港はいったいどこへ行くのか。2014年香港で起きた民主化運動「雨傘革命」を率いた若きリーダーが問う、世界中で危機に瀕する“民主主義”の行方。



(河出書房新社)

『村度しません』 斎藤美奈子//著

コロナ禍で露呈したのは、日本には生活困窮者がこんなにいるということだった。一億総中流は過去の夢。なぜこうなったのかを本を読んで考え続けた5年間、42の同時代批評。



(筑摩書房)

『オードリー・タン デジタルとAIの未来を語る』 オードリー・タン//著 (プレジデント社)

『「これからの世界」を生きる君に伝えたいこと』 ウスビ・サコ//著 (大和書房)

『「共に生きる」ための経済学』 浜矩子//著 (平凡社)

『防災イツモマニュアル』 防災イツモプロジェクト//編 (ポプラ社)

『日常の不思議を物理学で知る』 松原隆彦//著 (山と溪谷社)

『農家が教える天気を読む知恵とワザ』 農山漁村文化協会//編 (農山漁村文化協会)

『温暖化で日本の海に何が起るのか』 山本智之//著 (講談社)

『すごいぜ！菌類』 星野保//著 (筑摩書房)

『脳とココロのしくみ入門』 加藤俊徳//著 (朝日新聞出版)

『パンデミックが露わにした「国のかたち」』 熊谷徹//著 (NHK出版)

『ランニング解剖学』 ジョー・プレオ//他著、篠原美穂//訳 (講談社)

『英語で伝える茶の湯の銘100』 ブルース・濱名宗整//著 (淡交社)

『文章術のベストセラー100冊』のポイントを1冊にまとめてみた。』 藤吉豊//著、小川真理子//著 (日経BP)

『図書室のバシラドール』 竹内真//著 (双葉社)

『元彼の遺言状』 新川帆立//著 (宝島社)

『お探し物は図書室まで』 青山美智子//著 (ポプラ社)



図書館では、ビブリアバトル特別貸出実施中です。

ビブリアバトルで使用する本は、返却期限を、「ビブリアバトル終了後」までとします。借りるときに司書に申し出てください。

1、2年生は6月のHRAでビブリアバトルを予定しています。紹介する本がまだ決まっていない人は図書館で探してみませんか。しっかり準備をして楽しいビブリアバトルにしましょう。

本を選ぶ時の注意

- 家にある本でも、図書館で借りた本でもOK。当日持ってこられない本はNGです。
- 紹介に使う本は1冊まで。上下巻等、同タイトルで分冊になっているものは1冊とします。
- コミック、雑誌、教科書、電子書籍はNG。
- 発表者が読み終えていない本はNG。

本を紹介する時の注意

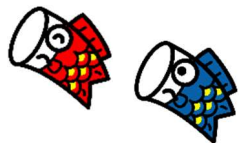
- 紹介時間は2分ちょうどです。2分を過ぎたら紹介途中でもすぐにやめてください。
- 時間が余った場合でも2分経つまで終了しません。2分間を有効に使って紹介してください。
- 紹介中は聞き手に助言を求めたり、会話したりできません。
- 原稿を読み上げるのはNG。メモを見たり、本文の一部を読み上げるのはOKです。
- 本の表紙以外の中身を開いて見せるのはNG。
- ネタバレに注意しましょう。結末まで聞いてしまうと、読みたい気持ちは薄まります。

※「知的書評合戦ビブリアバトル公式ウェブサイト」より

ビブリアバトル公式ルール

1. 発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
2. 順番に一人5分間で本を紹介する。
3. それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2~3分行う。
4. 全ての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

※HRAでは紹介時間
2分間、
ディスカッションなし
で行います。



第67回青少年読書感想文コンクール全国コンクール 高校の部 課題図書

『水を縫う』寺地はるな//著

刺繍が好きな高校生の清澄が、かわいいものが苦手な姉の水青のため、ウェディングドレスを手作りすると宣言して——。清々しい家族小説。



(集英社)

『兄の名は、ジェシカ』

ジョン・ポイン//著, 原田勝//訳

僕のヒーローは4歳上の兄だ。その兄が告白した。自分は「トランスジェンダー」だと！LGBTの若者の思いをさわやかに描いた物語。



(あすなろ書房)

『科学者になりたい君へ』佐藤勝彦//著

宇宙の果て、生命の謎、コンピュータ…サイエンスに興味を抱き、研究職を目指す人へ、日本の科学研究を牽引した著者がその扉を開く。



(河出書房新社)



映画の原作本、読んでみませんか？

『いとみち』越谷オサム//著 (新潮文庫)

2021年6月公開 出演：駒井蓮 黒川芽以 他

相馬いと。青森の高校に通う十六歳。人見知りな直すため、思い切ってはじめてアルバイトは、なんとメイドカフェ。津軽訛りのせいで挨拶も上手に言えず、ドジばかりのいとだったが、得意の津軽三味線を店で弾くことになり…。シングルマザーの幸子やお調子者の智美ら先輩に鍛えられ、少しずつ前進していく青春小説。

